

英語活動指導案

東 広 島 市 立 乃 美 尾 小 学 校

指導者 H R T 奥 田 吉 郎

G T Badejo Adebajo

1 日 時 平成 1 6 年 6 月 2 5 日 (金) 5 校 時 13 : 05 ~ 13 : 30

2 学 年 第 3 学 年 3 1 名

3 題材名 Family - 家族 -

4 題材について

本題材の『Family』は、father, mother など家族をあらわす語句を用いて、相手とコミュニケーションを図ろうというものである。身近な存在である家族を題材に取り上げることによって、児童は興味と親しみを持ち、語彙を増やすことができるであろう。また、言語材料にある”Who are you?” ”I’m a ~.”とともに児童にとって比較的容易で、親しみのもてるであろうと考えられる言語材料を用いることで、「言えた」「できた」を実感し、どの子にも「楽しむことができた」と自信と意欲をもたせることができるのではないだろうか。

本学級の児童は、多くの子が明るく活発的である。また、好奇心が旺盛で、いろいろなことに対してやってみようとする意欲をもっている。しかしやってみたいという気持ちは持っているものの、取り掛かる際に何かしらの“壁”を感じたり、周囲の子のほんの些細な一言があったりするとその気持ちが萎えてしまい、一気にやる気をなくしてしまうなど、気持ちのコントロールができていく傾向が少なからず見受けられる。新しい学年になってからの英語活動では、歌を歌ったり、インタビューゲームをしたりしている姿からはどの子からも楽しんでいる様子が見えてくる。毎時間の振り返りのときにも「今日の英語は楽しかったよ。」とよく聞かれるようになってきている。

指導にあたっては、児童の興味が持続するようにコンピュータとプロジェクターを活用し、繰り返しと変化のある学習内容を構成していきたい。まず、語彙の習得の段階では、自作のプレゼンテーションで視覚的効果をねらう。画面を変化させながら、全体 グループ 個人と繰り返し、何度も発声することで一人一人が自信をもって声に出して言えるようにしていきたい。次に会話の段階では、児童に好評だった『Who are you?』ゲームを取り入れ、どの子の出番になっても楽しんでコミュニケーションが取れるようにしていきたい。また、本題材では、児童の集中力の持続を考慮し、Short の時間を取り入れる。さらに Short (週 2 回) にすることにより、英語に触れる回数を多くすることができ、英語に対してはもちろんであるが、GT に対しても児童の親近感をより深いものにしていきたい。

5 題材のねらい

father, mother などの家族を表す言い方に慣れ、”Who are you?”を使って、積極的に相手に話したり、聞いたりすることができる。

歌やゲームを通して、GT や友達と楽しくコミュニケーションを図る。

6 言語材料

father, mother, grandfather, grandmother, brother, sister, baby

Who are you? I’m a ~.

7 教材・教具

コンピュータ、プロジェクター、絵カード、歌のテープ

8 時間配当（○は本時）

時数	内 容
1 Long	絵本の読み聞かせ GT による家族についての話を聞く。 家族を表す語句について知る。 father, mother, grandfather, grandmother, brother, sister, baby
2 Short	家族を表す語句の言い方の練習をする。 father, mother, grandfather, grandmother, brother, sister, baby
3 Short	あなたは誰ですか？の言い方を練習する。 Who are you? I'm a father.
4 Short	あなたは誰ですか？の言い方に慣れ，親しむ。 Who are you? I'm a father.
Short	

9 場 所 3 年生教室

10 本時のねらい

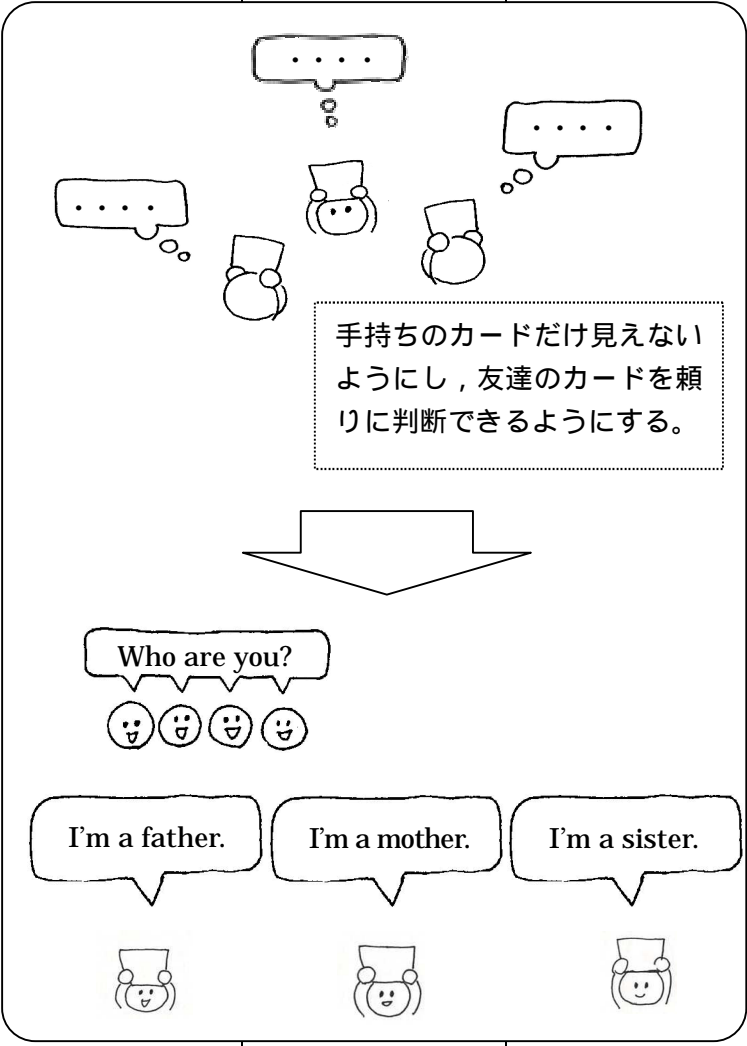
- ・ 今までに習った英語の表現を使って楽しく活動する。
- ・ 歌やゲームを通して，GT や友達と積極的にコミュニケーションを図る。

11 評価規準

- ・ 目と目を合わせてコミュニケーションをとる。
- ・ 相手に分かるようにはっきりと話す。

12 授業の流れ

分	過程	活 動			留意点等
		児童	HRT	GT	
1	あいさつ	Let's study English. Good afternoon. I'm fine, thank you. And you?	Let's study English. Good afternoon. I'm fine, thank you. And you?	Let's study English. Good afternoon. How are you? I'm fine, too. Thank you.	笑顔で，大きな声であいさつができるようにする。 （評）目と目を合わせてあいさつできたか。
4	歌	Finger Family	Let's sing a song. 児童と一緒に歌う。	児童と一緒に歌う。	歌を歌うことを通して，楽しい雰囲気をつくる。
5	練習	家族を表す語句の練習をする。	Let's practice. 言葉の練習をするためにコンピュータ，プロジェクターを活用する。	Repeat after me.	テンポよく進める。 （評）大きな声ではっきりといえたか。

10	ゲーム	ゲームをする。	Let's play the game.	<p>児童と一緒にゲームに参加する。</p> <div data-bbox="464 349 1214 1391">  </div>	<p>見ている児童には、温かく見守るよう声をかけをし、受容的、共感的な雰囲気づくりを心がける</p> <p>(評)大きな声で相手に分かるようにはっきりと話すことができたか。</p>
5	振り返りとあいさつ	<p>Yes/no</p> <p>Thank you, Badejo sensei.</p>	<p>Did you have a good time?</p> <div data-bbox="730 1612 949 1821"> <p>Face to face Smile Speak loudly From the heart</p> </div> <p>Time is up. That's all for today.</p>	<p>You are welcome. See you next time. Good-bye.</p>	<p>めあての反省でがんばったことを共感する。</p> <p>笑顔であいさつできるよう声をかける。</p>